

## 6. 参考資料集

### (1) 労働安全用具技術分野のISO/TC/SC及びWGの活動状況及び重点分野

TC 番号	SC 番号	WG 番号	名称	参加 地位	国内審議団体	幹事国	日本 議長	日本 主査	重点 分野
85			原子力	P	(社)日本原子力産業会議	仏			
85	2		原子力/放射線防護	P	(社)日本保安用品協会	仏			
94			個人用安全-保護衣及び保護具	P	(社)日本保安用品協会	豪			◎
94	1		個人用安全-保護衣及び保護具/安全帽	P	(社)日本保安用品協会	米			
94	3		個人用安全-保護衣及び保護具/安全靴	P	(社)日本保安用品協会	英			
94	4		個人用安全-保護衣及び保護具/安全帯	N	(社)日本保安用品協会	豪			
94	6		個人用安全-保護衣及び保護具/保護めがね	P	(社)日本保安用品協会	英			◎
94	12		個人用安全-保護衣及び保護具/聴力保護	N	(社)日本保安用品協会	豪			
94	13		個人用安全-保護衣及び保護具/防護服	P	(社)日本保安用品協会	スイス			◎
94	14		個人用安全-保護衣及び保護具/消防用個人防護装備	P	(財)日本防災協会	豪			◎
94	15		個人用安全-保護衣及び保護具/呼吸用保護具	P	(社)日本保安用品協会	独			◎

注1) ◎印がついているのが重点分野

注2) 日本議長、主査には○印

#### 労働安全用具分野計

TC 数	SC 数	WG 数		幹事	議長	主査
2	9	32	日本引き受け数	0	0	0

### (2) 2006年活動実績データ

①提案規格数 新規0件、改正0件

②国際会議実績

a)参加実績 14回延べ61人

b)日本での開催実績

TC	SC	WG	開催地	開催月
94	15	1	東京	2006.4

③幹事国・議長等引受実績 無し